



教育目標：郷土に誇りを持ち 未来を拓く 心豊かな子どもの育成
～夢と目標 努力と挑戦 自信と誇りを身に付けた子どもを育てる～

前期大変お世話になりました

本日で前期が終了します。前期終業式では、子どもたちががんばっていたことを振り返り、自信貯金の取組から、子どもたちの自己肯定感について「自分のよいところと言える」子どもが88%おり、その内たくさん言える子どもは26%もいることを紹介しました。後期にはさらに増えることを期待しています。また、昨年度同様、児童会の委員会活動で「SDGs」をベースに、17の視点から、自分たちの委員会で行きたい目標をもとに、「〇〇な学校」にするための計画が進んでいることを伝え、後期の始業式では、アンケート調査の結果を伝えることも約束しました。本日で前期が終わりますが、子どもたちが安全に学校教育活動を送れたのは、保護者の皆様のご理解とご協力があったからです。感謝申し上げます。短い秋休みですが、交通事故等に十分注意して、楽しく安全に過ごせるようご家庭でも声掛け等をお願いします。

4年生がホタル放流をしました

9月24日(水)に4年生が、上庄魅力化推進委員の皆様のご協力で、今年もホタル幼虫の放流を体験することができました。一人に紙コップ2つに入っているホタル幼虫とホタルの餌となるカワニナを川に放流しました。放流した子どもは「大きくなって、きれいな光をみせてほしい。」と言っていました。

また、9月22日(月)には昨年同様、本校卒業生の瀧下さんから4年生へ「ホタル学習について、みんなに伝えたいこと」として講話をいただきました。自分が4年生のときに学習した内容や放流の思い



出、ホタル祭りボランティアの経験などの後に、「ホタルは人をつないでくれる」ことを話され、この学習を学んでいる4

年生に「大きくなったら、地域のためにホタル祭りのスタッフになって、地域を支え、様々な人たちをつないで



ほしい」と語っていました。私も、合志小で学んだ子どもたちが地域の活動に参加してくれることを期待しています。

全国学力学習状況調査の結果について

今年の4月に受けた「全国学力学習状況調査」の結果の公表がありました。本校の結果は、国語、算数、理科で全国平均を下回っていました。児童質問紙の「夢や目標をもっている」「学校に行くのが楽しい」では、全国平均を大きく上回っていました。学習面でも「国語で先生はアドバイスをしてくれるか」「算数であきらめずに取り組んでいるか」でも全国平均を上回っていました。

今後、課題となったことを改善していくために、基礎的・基本的事項(漢字、計算、九九等)の更なる定着を図っていき、授業内で子どもたちがわかる喜びを感じる授業展開を目指していきます。